

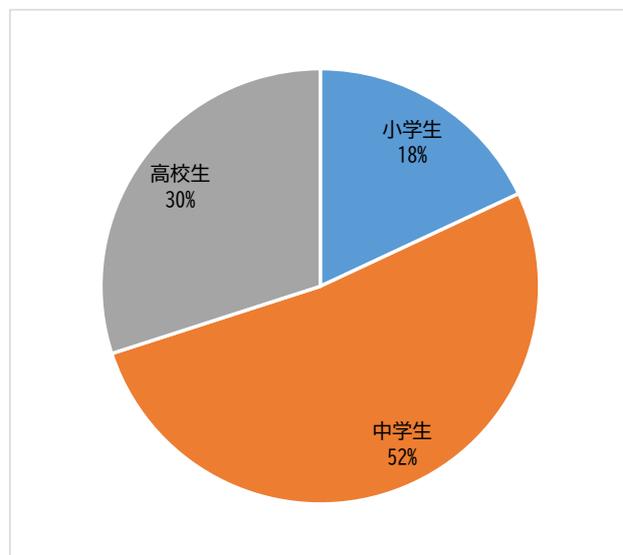
こどもの笑顔まんなかモニター 第2回アンケート結果

調査実施の概要

1. テーマ 子どもの権利とこども計画
2. 目的
 - ・子どもの権利の周知度を尋ね、事業の周知方法の参考にする。
 - ・こども計画の策定にあたり、こどもの大切にすることを尋ね、スローガン作成の参考にする。
3. 実施期間 令和7年6月18日（水）から7月1日（火）まで
4. 調査対象 こどもの笑顔まんなかモニター
5. 調査方法 インターネットを通じて、モニターがアンケート専用フォームから回答
6. 対象者数・回答者数・回答率

区分（年代）	対象者数（人）	回答者数（人）	回答率（%）
小学生	6	5	83
中学生	26	14	54
高校生	8	8	100
その他	1	0	0
合計	41	27	66

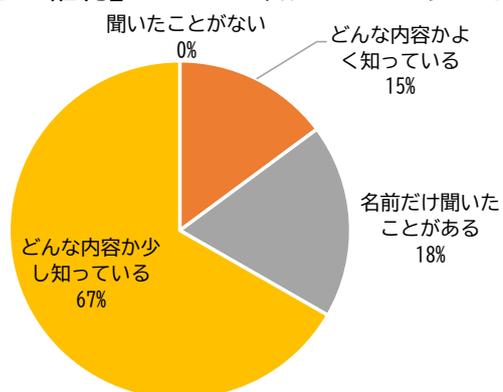
7. 回答者の内訳



回答者の内訳は、中学生が最も多く52%、次いで高校生が30%、小学生が18%だった。

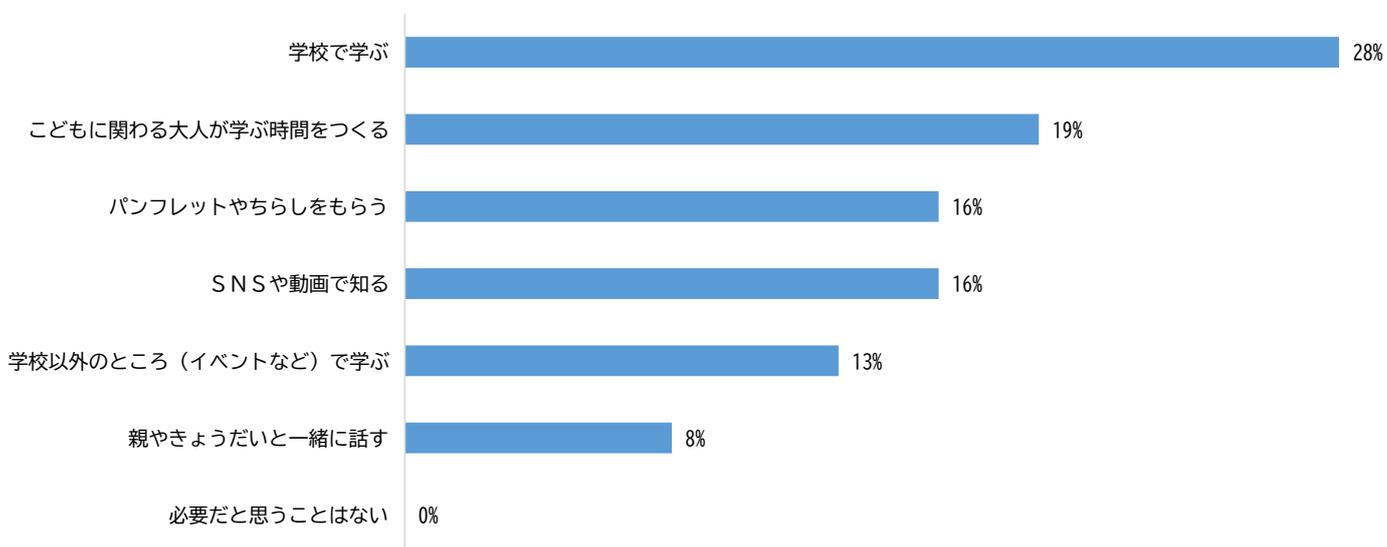
子どもの権利について

『子どもの権利』について知っていますか？



- ・ 8割以上が知っていると回答。
- ・ 小中高生それぞれで「どんな内容か少し知っている」が最も多かった。

あなたと同じくらいの年齢の人に「子どもの権利」について知ってもらうには、どんな方法がよいと思いますか？



- ・ 小中高それぞれで「学校で学ぶ」が最も多かった。
- ・ 高校生では「SNSや動画で知る」が2番目に多かった。
- ・ 小中学生は「子どもに関わる大人が学ぶ」が2番目に多かった。

周りの大人が、あなたやあなたの考えを大切にしてくれて、「よくわかってもらえた」と思うのはどんなときですか？

話を聞いて共感してくれる時

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での出来事をよく聞いてもらえる。 ・学校で嫌な事があったとき、とことん話を聞いてもらえた。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・よく伝えられた時。 ・自分に同情してもらえた時。 ・他の人には言えないような胸の内など、秘密を明かして、特に何も言われず、受け止めてもらえた時。 ・話を否定せずにじっくり聞いてもらえた時。 ・自分が困った時や悩んでいる時にいち早く気がついて相談に乗ってくれたり話を聞いてくれたりした時です。一番欲しがっていた言葉をかけてくれると安心できるし、とっても救われた感じがします。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いてくれたり、共感してくれた時、応援してくれる時。 ・悩みを打ち明けた時に共感してくれた時。 ・何かを伝えた時に大人の人がその伝えたことに対して共感してくれたとき。また、自分の意見を言ってくれた時。

意見や気持ちが理解・尊重された時

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・考えが、大人にうまく伝わった時。 ・自分の提案に賛成してくれたときに、よかったなと思います。そして、子供の権利に大人が興味を持ってくれると嬉しくなります。 ・夢を理解してもらった時。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を納得して貰えた時。 ・進路について、私の意見に賛成してくれたり、私の意見を尊重すると答えてくれたりしているとき。

助言をくれた時

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・ちゃんと話を聞いてくれて、その解決策と一緒に考えてくれた時。 ・話をきちんと聞いてくれて、解決方法など教えてくれたとき。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・的確なアドバイスをもらえた時。 ・腑に落ちたとき。

認めてもらえる時

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の努力が認めれたとき。僕のために事をしてくれたとき。ほめられたとき。 ・いいねや頑張ったねなど褒めてくれた時や、頑張ったけど失敗してしまった時、次を期待してくれた時。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えた事が「良い案だな」とか言ってもらえたとき。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・努力していたことが認められたとき。

サポートしてくれる時

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたいことを応援してくれた時。 ・悪いことをしてる人に注意したとき。 ・行きたい塾について。
-------	--

反対に、周りの大人から、あなたやあなたの考えが大切にされていないと感じたり、「こんなことを言われるとやる気をなくしてしまう」と思うのはどんなときですか？

意見の否定

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく考えたことを否定されたとき。 ・考えを完全否定されたとき。 ・自分の意見を聞かず否定された時は悲しくなります。ちゃんと相手の意見を聞いてお互いに納得できるようにして欲しいです。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・型にはまった考えを押しつけられた時。 ・否定された時。 ・意見を全否定されたとき。否定されることが特に嫌です。 ・頭ごなしに否定された時。

プレッシャー

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・なにかを催促された時。 ・宿題をクラス全員が出さないと、連帯責任で宿題が増える時。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・他のことを、頑張ってる途中に、次〇〇もあるからねーとか、言われた時。 ・先回って言われるとき。 ・これからやろうと思っていることを、先に注意された時。 ・スマホの利用について。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・しつこく言われる。

分かってもらえない

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・上手くできないくて失敗してしまった時にちゃんとやってと言われた時。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・気分が悪くなっている時。 ・自分が努力している時に、変に口を出されてしまった時。 ・勝手にしなさい。や、好きにしなさい。って言われると話したくなくなる。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・テストがそんなに低い点数じゃないのに叱られた時、お金の使い方について叱られた時。

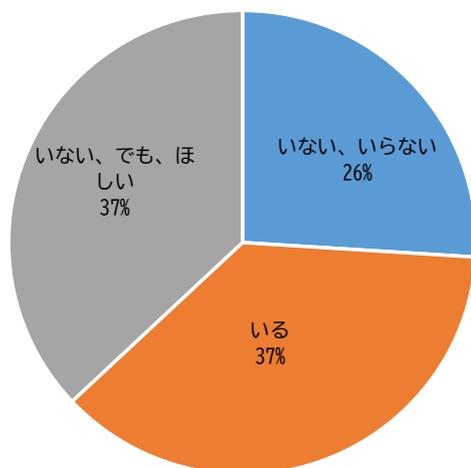
信頼・思いやり不足

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・たまに小さな約束を忘れられたとき。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・女子だから、男子だからと性別を交えて言われた時。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・言って欲しくない言葉を言われたとき。

比較や決めつけ

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人と比べられたり、自分のことを下げて言われたりすると落ち込んでしまい、自分の意見や理由を聞かないで、その今、見たままの状況で判断されて怒られるともやもやしてしまいます。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・みんな出来てるから当たり前と言われること。

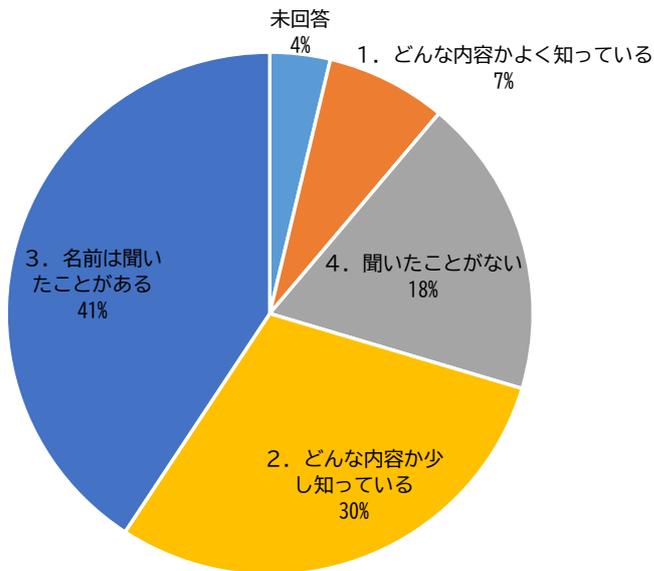
あなたには、家族や学校・塾の先生以外に、相談できる大人や、自分を大切にしてくれる大人はいますか。



小学生高校生は「いない、でも、ほしい」と「いない、いらぬ」が同数、中学生は「いない、でも、ほしい」が最も多かった。

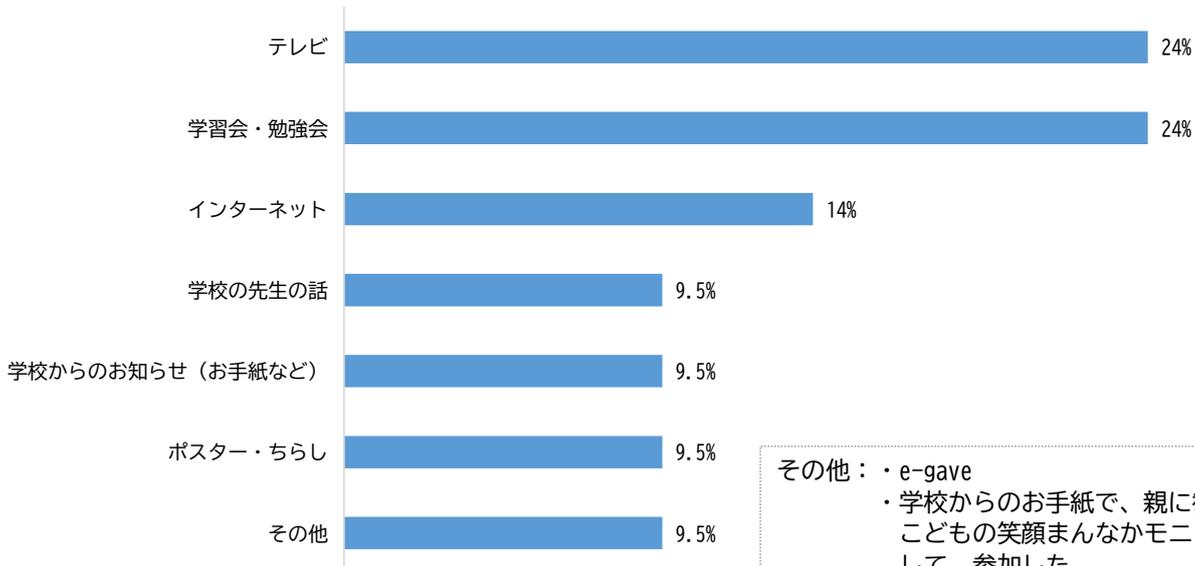
こども計画について

『こども基本法』を知っていますか



中高生は「名前は聞いたことがある」が最も多く、小学生は「聞いたことがない」が最も多かった。

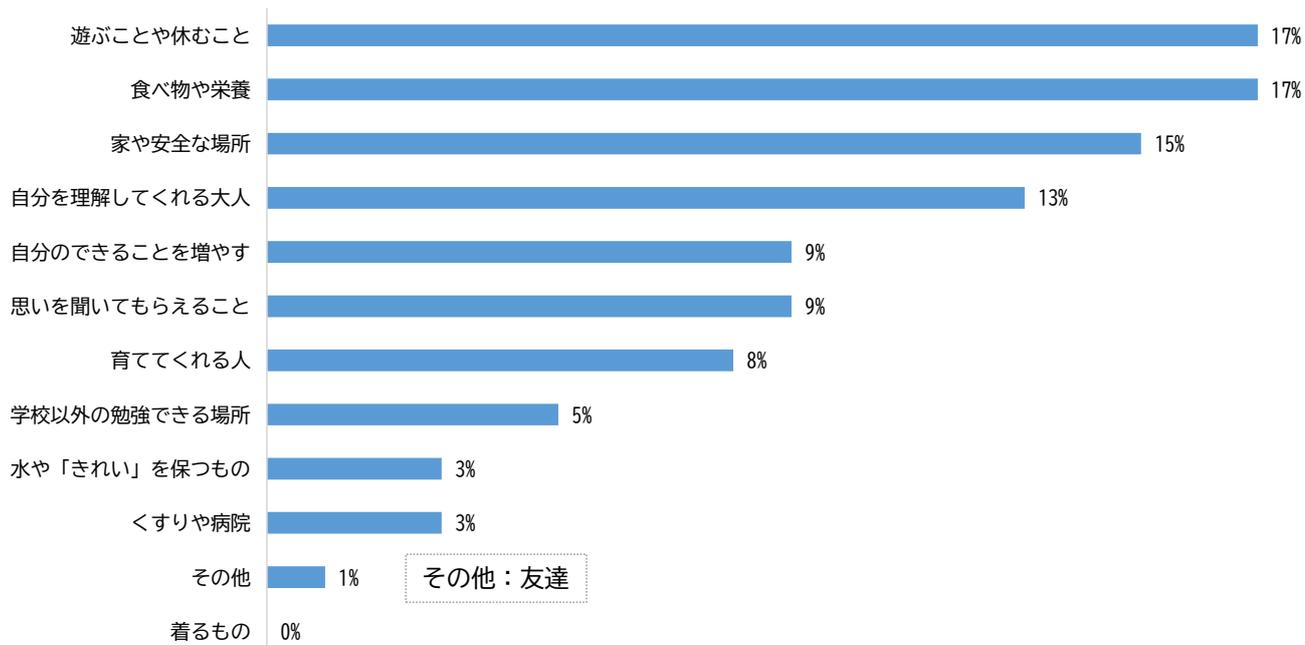
【1～3を選択した方のみ回答】知ったきっかけは何ですか？



その他：・e-gave
・学校からのお手紙で、親に勧められて、こどもの笑顔まんなかモニターに応募して、参加した。

- ・こどもモニター向けのイベントでも実施した「学習会」、普段目にすることが多い「テレビ」の回答が最も多かった。
- ・中高生は「テレビ」が最も多く、小学生は「学校からのお知らせ（お手紙など）」が最も多かった。

むつ市で、こどもが元気に育つ（あなたがあなたらしく育つ）ための『こども計画』をつくるとしたら、一番大切なものは何だと思いますか？



高校生では「遊ぶことや休むこと」が最も多く、中学生では「遊ぶことや休むこと」「食べ物や栄養」「思いを聞いてもらえること」が同数で最も多く、小学生では「食べ物や栄養」「家や安全な場所」が最も多かった。

「こどもだからできる！」（おとなになったらできない？やりづらいかな？）と思うことは何ですか？

楽しむ

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の遊具で遊ぶこと。（滑り台やぶらんこの対象年齢が12歳までになっているから。） ・友達とたくさん遊ぶ。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ。 ・思いっきり、今を楽しむこと。 ・公園でおもいっきり遊ぶ。 ・思いっきり自由に遊ぶ事。 ・無邪気に走り回ったり体を動かしたり遊ぶこと。 ・山林にある水たまりから、オタマジャクシを採ってきて、カエルにしてまたそこに放つこと。 ・公園で走り回ったり遊具で遊ぶ、自由な時間を過ごす事だと思います。大人になると生活するために働き、子供の頃のような自由なことができる時間が減ってしまうからです。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に遊ぶこと ・遊具で遊ぶ。

挑戦・行動する

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・間違っても失敗してもいいから思いっきりやる事！新しい事への挑戦や今までやってきた事をやめてみる勇氣。そういう事を大人はやりたがらないように思う。 ・部活
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・色々なことにチャレンジすること。 ・スポーツ
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・色々なイベントに参加して、交流を増やす。 ・恥ずかしがらず自信を持って行動すること。

自分らしく

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことをやってみようと思うこと。大人になったら時間がなかつたりして、自分のやりたいことを自由にできなくなると思うから。 ・自分の意見を持って、自由に発言・発表することだと思います。なぜなら、子供と時だと、のびのびと周りの意見をあまり気にしないで発表できるけど、大人になると、周りの意見に合わせて発表していると思ったからです。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗を恐れずに、いろいろなことに思い切って挑戦すること。 ・自分の意見を言う事。 ・表情、感情を全面に表現すること。 ・思ったままのことを口に出すこと。だれかにすぐ甘えること。大声で泣いたり、笑ったり、我慢せず素直に感情表現をすること。

休息

(小学生)	・たくさん休む。
-------	----------

むつ市がこれからどんなまちになったらいいと思いますか？

楽しめる場所の充実

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい町 ・あちこち色々なところに行けたり、遊ぶ事ができる場所がもっとももっと増えればいいと思うし、その遊びから将来に繋がる仕事が見つけれられるようなむつ市であって欲しい。例えば、スケボーが出来るスペースが無いからあればオリンピックとかにも出れる可能性ある人が増えると思う。 ・大きな公園などの遊ぶところがたくさんあるまち。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・皆んなが楽しく過ごせる場所。 ・子供にとって沢山遊べるところがあればいい。 ・誰もが楽しめる住みやすいまち。 ・子供でも大人でも生活しやすい環境づくりができればいいなと思います。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しめる場所が増えたらいい。 ・色々な店がなくなりつつあり子どもが遊んだり楽しめる場所が少なくなって来ているように感じる。そのため、様々な店や楽しい施設がもっとあるまちになったらいいと思う。 ・子供に寄り添った街。家族で過ごせる場所がたくさんある街。 ・笑顔で溢れる。遊ぶところがたくさんある。 ・小学校の全学区に1つずつブランコ、鉄棒、滑り台など代表的な遊具がちゃんとある公園をつくるなど、親子で楽しめる場所が増えてほしい。

安心・安全

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・むつ市民一人ひとりが楽しく、少しでも不安な事が減って、安全に暮らせるまちになったらいいと思います。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが、生きやすい市。 ・公園が綺麗になって、勉強できる場所を増やして欲しい。 ・子供の権利を守る自治体。 ・嫌な思いをする人が少しでも減るまち。

医療・健康・社会問題

(小学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・人口が増える。
(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も、いつも健康で楽しくいられるところ。いつでも地域の人と繋がっていられる。日々の生活で自分の好きなことができる。市内のあちこちに自由に無料で使える健康器具がある(公園、公共施設)。 ・子供の数が増えるといい。 ・医師の方々が少ないから、病気にかかってしまっても困らない、医療の発展した、明るく清潔な街になったら良いなと思います。

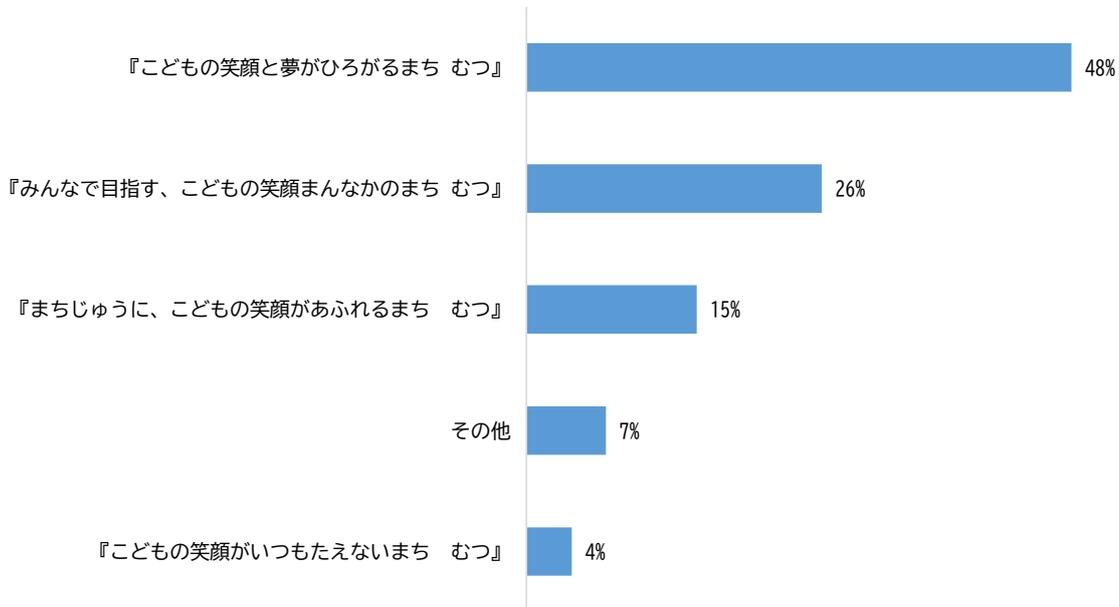
空気間や印象

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが笑顔で明るいところ。
(高校生)	<ul style="list-style-type: none"> ・優しさ、思いやりの心で、どんな人も、住みやすく、どこに行っても笑顔で受け入れてもらえるまちになって欲しいです。 ・賑わいのある明るい町。 ・みんなが幸せなまち。

その他

(中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・特に、変わらなきゃいけない！ってことはないと思います。ですが、むつ市民が自分達はむつ市に住んでいるむつ市の一員だということを忘れないでほしいです。
-------	--

もし、こども計画に『スローガン』（どんなまちをを目指すかの目標）をつくるとすれば次のどれがいいですか？



※その他回答

- ・子どもと地域のひとの笑顔があふれる町むつ
- ・子どもの笑顔と夢を創るまち むつ

- ・中高生では「こどもの笑顔と夢がひろがるまち むつ」が最も多かった。
- ・小学生は「こどもの笑顔と夢がひろがるまち むつ」と「みんなで目指す、こどもの笑顔があふれるまち むつ」と「まちじゅうに、こどもの笑顔があふれるまち むつ」が同票だった。